

かわさき

Par

ニュース

アートでもっとまちが好きになる、コミュニケーションマガジン

2026

2・3
月号
vol.352



CONTENTS [目次]

- 04 | 企画担当者がプレゼン！ 今号の深掘りアート
06 | Pick up EVENT
08 | Review —イベントレポートとみんなの声—

- 09 | カワサキ セレンディピティ
10 | 市内ギャラリー情報



企画担当者がプレゼン!

今号の深掘りアート

この冬おすすめ情報を厳選し、その魅力を深掘り!

アートをもっと深く、もっと楽しく味わうためのヒントがきっと見つかります!

夢の共演がついに実現!

イヴ・レビュタイナー feat. 宮本貴奈 パイプオルガン・リサイタル

オルガンの魔術師とジャズピアノの魔術師が火花を散らす、誰も経験したことのない魔法の一夜

バロックの王道を歩みながらも、ジャンルの垣根を自在に飛び越えるイヴ・レビュタイナーが待望の再登場! 今回は王道のバッハや、プログレッシブロックでも取り上げられたムソルグスキーの「展覧会の絵」などに加え、パット・メセニーの「ミヌアーノ」、さらにはレビュタイナーが「昔からやりたかった」という「ラブソディ・イン・ブルー」まで、クラシックとジャズの垣根を越えて、二人の魔術師が火花を散らします。

担当者より 企画のツボ

パイプオルガンとジャズピアノの珍しい共演のきっかけは、2023年のレビュタイナーのリサイタルを聴いた宮さんが「パイプオルガンでこんなことができるのか!」と衝撃を受け、勢いで楽屋を訪れたことから。二人はその場で意気投合し、今回のコラボに至りました。



イヴ・レビュタイナー
(パイプオルガン)

©Toshiya Suzuki
宮本貴奈(ピアノ)

演劇公演関連企画

第10回記念 川崎郷土・市民劇 『あるくうた ー九ちゃんに逢いたくってー』関連シンポジウム

川崎が生んだスターの軌跡をたどる

「川崎郷土・市民劇」記念すべき第10回公演のテーマは、川崎のまちで生まれ育った世界的スターの坂本九さん。5月の演劇公演に向けて、九ちゃんが生きた昭和と川崎のまちについて語るシンポジウムを開催します。

公益財団法人川崎市文化財団設立40周年記念事業／アートコミュニティ交流会
「演劇よりどころ～『演劇のまち・川崎』の現在地とこれから～」

川崎で演劇やミュージカルに関わってきた人たちが一堂に会し、思いを語り合うゆるやかな対話の場。

【日 時】2月6日(金)18:30～20:30

【場 所】ミューザ川崎シンフォニーホール音楽工房市民交流室
【会 費】第1部 無料、第2部 1,000円(飲み物、軽食付き) 要申込



「川崎市映像アーカイブ上映会」 ～洗足学園音大生による九ちゃん楽曲ミニコンサートつき～

川崎市のアーカイブ映像と坂本九の楽曲演奏とともに、川崎の歴史を語ります。

【日 時】2月26日(木)14:30～16:00
【場 所】ミューザ川崎シンフォニーホール音楽工房市民交流室
【料 金】参加無料(要申込)

映画「上を向いて歩こう」上映会

歌手として大活躍の傍ら、様々な映画にも出演した九ちゃんの主演作品を上映。

【日 時】3月8日(日)10:00開演
【場 所】川崎市アートセンター 【料 金】未定

その他、まち歩きや
写真展等も開催!

詳細は
こちら



《公演情報》

【会 場】多摩市民館 5月9日(土)14:00、5月10日(日)14:00
エポックなかはら 5月16日(土)14:00、5月17日(日)14:00
【お問合せ】川崎郷土・市民劇事務局(川崎市文化財団内) TEL:044-272-7366

あの感動を、もう一度 「Colors かわさき展」巡回展

パラアートを身近に感じる出張展示

11月にミューザ川崎にて好評を博したColors かわさき 2025展(レポートはP.8を参照)。いつもの会場を飛び出し、本展で展示した作品の一部を、川崎市内2か所で展示します。

Colors かわさき展 in gallery FLAT

【日 時】2月14日(土)～19日(木)10:00～16:00

【会 場】gallery FLAT
(中原区小杉町3-24-10 コスギアイハグ ウエルネスリビング棟1F)



写真はイメージです

Colors かわさき展 in アトレ川崎

※atré meets HERALBONY『つながる風景展』(主催:株アトレ)同時開催

【日 時】3月17日(火)～26日(木)10:00～21:00

【会 場】アトレ川崎 1階ツバキひろば

3/20(金・祝)「ことラー」とともに

作品を楽しむ「ことラー's Day」も開催



【お問合せ】川崎市文化財団 TEL:044-272-7366

担当者より 企画のツボ

2026年春に新規オープンするstudio FLAT kosugiに併設される、注目のインクルーシブなアートの場「gallery FLAT」と最速コラボ! JR川崎駅直結のショッピングモール「アトレ川崎」では、株ヘラルボニーが主催する国際アートアワードにてJR東日本賞を受賞した作品と一緒にお楽しみいただけます。



能「千手」岡本房雄 撮影:前島吉裕

初心者でも安心の事前講座あり!

第137回川崎市定期能 <観世流>～宴シリーズ第3弾～

「宴」シリーズ最終回。伝統芸能で没入する哀愁の物語

川崎市定期能「宴」シリーズでは、能に描かれる宴の多彩な姿をお届けします。最終回となる第3弾では、孤島に取り残される僧・俊寛の深い絶望を描く『俊寛』、そして幽囚の身となった平重衡を慰める千手が琴と酒で織りなす儂いひととき『千手』を上演。人の情と無常を鮮やかに映し出す舞台をご堪能ください。

事前講座

上演演目や「酒宴」と能の関係などを能楽師がやさしく解説。初心者の方も歓迎です。

【日 時】3月7日(土)13:30～15:00

【会 場】川崎能楽堂

【料 金】500円 *第137回公演チケット購入者は無料

【出演】第1部:能『俊寛』観世恭秀 狂言『文蔵』山本泰太郎

第2部:能『千手』鈴曲之舞』田邊哲久 岡本房雄

狂言『磁石』山本泰太郎

開催概要

【日 時】3月14日(土) 第1部…13:00開演、第2部…15:30開演

【会 場】川崎能楽堂

【料 金】各部 一般(正面席)5,000円

詳しくは

一般(脇正面、中正面席)4,500円

QRコード

U25(脇正面、中正面席)3,000円

【お問合せ】川崎能楽堂 TEL:044-222-7995



昨年度の様子

映像の世界にふれてみよう!

春休みシネマわくわくワークショップ2026

カメラの向こう側を知る、春のクリエイティブ体験!

おなじみ、川崎市アートセンターの映像ワークショップ!

今年も映画やアニメーションのワークショップを開催します。

YouTubeやTikTokで普段観ている動画、アニメーションはどうやってつくられるのかな? 映像のしくみを楽しみながら学んでみよう! 参加をおまちしております。

昨年の参加者からの声

- 民家園での撮影と、班で友だちと作った映画が楽しかった。
- 最後に映像が動いている様子が分かった、思い出になった。
- 自分の作品ができたので、うれしかった。

《開催概要》 2月初旬にウェブサイトをご覧ください

【日 時】3月26日(木)～31日(火)(予定)

詳しくは

こちら

QRコード

【応募締切】3月6日(金)

【会 場】川崎市アートセンター

(一部ワークショップは川崎市立日本民家園への遠足あり)

【お問合せ】川崎市アートセンター TEL:044-955-0107

QRコード

Pick Up! EVENT

落語 音楽 浮世絵 映像 展示 歴史

会場 料金 チケット等問合せ先 子ども向け 初心者にもおすすめ

※12月12日現在の情報です。イベントの詳細やそのほかのイベント情報については、下記各会場のウェブサイトをご覧ください。各会場の所在地は裏ページでご案内しています。

毎月第3火曜日のお楽しみ! ～ラゾーナ寄席～

ラゾーナ川崎プラザソル

毎月第3火曜日に人気の落語家が集い、多彩な話芸を披露します。

開催日

第160回 2月17日(火)18:30開演

【出演】立川吉幸・一玄亭米多朗・
昔昔亭喜太郎・桂れん児

第161回 3月17日(火)18:30開演

【出演】柳家小せん・初音家左橋・
柳家小もん・入船亭辰むめ

一般2,000円、25歳以下1,000円(全席自由)

ラゾーナ川崎プラザソル
info@plazasol.jp
044-280-7080

※2025年12月より電話番号が変更になりました。



2.23 月・祝 夕方ころ

映像

川崎市アートセンター 映像館

3分間ビデオ制作入門講座 上映会

3分間ビデオ制作入門
講座2026年度17期生
の作品上映会です。ど
なたでもご覧になれます。
これから映像作品
を作ろうと思っている
方、少しのぞいていき
ませんか。



入場無料・出入り自由

川崎市アートセンター
044-955-0107

2.10 火～3.1 日

展示

川崎市アートセンター 3階コラボレーションスペース

大蔵一樹展

立体切り紙の講師として麻生区内外で数々のワークショップを開催している立体切り紙アーティストの大蔵さんの作品を展示します。

無料 主催 川崎市アートセンター
044-955-0107



3.14 土～3.20 金・祝

川崎市アートセンター 3階コラボレーションスペース

studio FLAT展(仮)

障がいの有無に関わらず作品の魅力を伝える
studioFLAT(幸区)に所属するアーティストによる
色彩豊かな作品を展示します。

無料 主催 NPO法人 studio FLAT
協力 川崎市アートセンター



2.28 土 14:00 開演

落語

川崎市アートセンター小劇場

第120回 しんゆり寄席

世話人の初音家左橋・一玄亭米多朗とともに、ゲストで三遊亭萬橋が登場。萬橋は古典落語で人情噺の「火事息子」を高座にかける。火消しになりたいという質屋の若旦那。しかし一人息子に危ないことはさせられないと旦那が反対すると…。中入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会も!

一般2,400円、U30割(30歳以下)1,600円
他(全席指定)

しんゆりチケットセンター(川崎市アートセンター内)
044-959-2255



3.11 水 14:45 開演

音楽

ミューザ川崎シンフォニーホール

第12回 被災地復興支援
チャリティ・コンサート

オルガンと木管五重奏による彩り豊かな調
べにのせて、被災地に思いを馳せるひととき。

【出演】パイプオルガン:松居直美
木管五重奏:東京ELEMENTS 司会:山田美也子

【曲目】石川亮太編:山の音楽家じゅんばん協奏曲

ニノ・ロータ:小さな音楽の贈り物
『サウンド・オブ・ミュージック』メドレー
菅野よう子:花は咲く 他

全席指定 1,000円 ミューザ川崎シンフォニーホールチケットセンター
044-520-0200(10:00～18:00)



3.21 土 11:00～16:00(予定)

音楽
ほか

川崎市アートセンター前

しんゆりまちなかラウンジ

川崎市アートセンター前にラウンジ
出現! 小さなお子様もくつろげる「芝
生スペース」、置いてある本はお持ち
帰りいただける「お持ち帰り文庫」、ス
トリートピアノ、キッチンカー、スタン
プラリー、ワークショップなどを予定
しています。

無料(一部有料)

川崎市アートセンター
044-955-0107



3.8 日 9:30～16:00

歴史

東海道かわさき宿交流館ほか

川崎歴史ガイド特別見学会

深掘り!川崎宿 PART II

～小泉次大夫・万年屋半七・徳本上人を訪ねる～



前回の現地見学の様子

3.28 土 14:00 開演

歴史

東海道かわさき宿交流館 4階集会室

第42回 街道講演会

「文久三年將軍御上洛ニ付宿並図書上」
から見える川崎宿の佇まい」

「森文書」として保存されていた川崎
宿関連資料を分析し、かつての宿場の
佇まいを再現します。

講師:菊地恒雄(川崎地名研究会会長)

定員:当日先着100名



無料

東海道かわさき宿交流館
044-280-7321

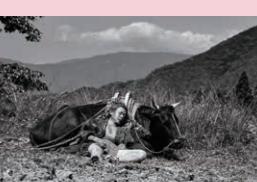
新百合ヶ丘の映画館。

映像

川崎市アートセンター 映像館

上映期間 2月21日(土)～ 作品名 『黒の牛』

禅に伝わる悟りまでの道程を10枚
の牛の絵で表した「十牛図(じゅう
ぎゅうず)」から着想を得た映像詩。
急速に発展するある島国を舞台
に、牛と出会った「私」はやがて大地
を耕しながら万物の時の流れをただ
静かに視つめ、歩みを進めていく。



毎月、選りすぐりの作品を上映。
作品情報は川崎市アートセンター ウェブサイトにて

一般2,000円、シニア・シネマ会員1,300円、
学生・障がい者・付添(1人まで)1,000円、
高校生以下800円ほか(全席指定・税込)

川崎市アートセンター
044-955-0107



レポートと参加者のリアルな声で開催されたイベントをご紹介。
会場の雰囲気や、参加者の心に残った瞬間をお届けします。次回のイベント選びのヒントにどうぞ。

かわさきジャズ 2025

開催日:2025年9月15日~11月24日
場所:ミューザ川崎シンフォニーホール、昭和音楽大学テアトロ・ジーリオ・ショウワほか

駅や観光船ともコラボ! 川崎のまちにジャズが響き渡った秋

11 年目の開催となった「かわさきジャズ」は、今年も市内各地で様々なイベント・コンサートを開催しました。

まちなかでは京急川崎駅での「京急川崎JAZZステーション」や、観光船に乗って工場夜景をバックにジャズを楽しむ「工場夜景ジャズクルーズ」などユニークなコラボイベントも多数実施。市内会場で行われたホールライブでは、世界的ドラマー スティーヴ・ガッドのトリオ「BHGプロジェクト」や、今年結成30周年を迎えた「熱帯JAZZ楽団」など国内外のトップミュージシャンが出演。本格的なジャズ公演をお楽しみいただきました。



Colors かわさき 2025展

開催日:2025年11月13日(木)~24日(月・振休)
場所:ミューザ川崎シンフォニーホール企画展示室

“表現の力”が集う展覧会 大盛況に幕を下ろす

作 者の障がいの有無にとらわれず、作品の魅力をダイレクトに感じてもらうことを目指し、公募アーティスト152名と、市内特別支援学校に通う児童生徒59名の作品を一挙に展示した展覧会。11日間の開催で約1450名のお客様にご来場いただきました。今年は、美術系学生ボランティアや地域のアーティストの皆さんと一緒に、学校や福祉施設での作品制作補助や展示会場の設営を行うなど、新たな輪の広がりを感じられた展覧会となりました。



△参加者の声△

■まっすぐな気持ちの現れている作品をたくさん見ることができ、「いいなあ」「上手だなあ」と感心し、自身も思うがまま何かを描きたいという気持ちになりました。
■素晴らしさに圧倒され、また生きるパワーみたいな力を素直に感じました。今年もまた力作ばかり、一つひとつが素晴らしい余韻に浸っております。



川崎市文化財団後援事業

第8回かわさき新人声楽コンクール 本選会

開催日 2月23日(月・祝)12:30開場 13:00開演

場所 カルツツかわさきホール

お問い合わせ (チケットのお求め) カルツツかわさき(10:00~18:00※休館日を除く) TEL: 044-222-5223

本選審査の後に昨年の入賞者によるミニコンサート(15:30頃の予定)、表彰式がございます。

入場料 1,000円(税込・全席自由)

主催: カルツツかわさき(川崎市スポーツ・文化総合センター)
後援: 公益財団法人川崎市文化財団、公益財団法人東京二期会、公益財団法人日本オペラ振興会、公益社団法人日本演奏連盟、「音楽のまち・かわさき」推進協議会、NPO法人「しんゆり・芸術のまちづくり」、川崎市合唱連盟
協賛: 株式会社ヤマハミュージックジャパン 横浜みなとみらい、(株)アクサス川崎(鹿島建設(株) / オリックス・ファシリティーズ(株) / 住友不動産エス・フォルタ(株) / (株)コンベンションリンクケージ / (株)プレルーディオ)



「社会的処方」という言葉をご存知ですか?薬や医療のアプローチだけでなく、地域の活動に参加することで健康増進や幸福感の向上を目指す取り組みです。孤独・孤立対策としても注目を集めていますが、実はアートとの親和性がとても高いのが特徴。アートなどの文化活動から人と人、そして人と社会を結ぶコミュニケーションが生まれ、豊かな地域社会の形成につながると言われています。こうしたアートの持つ特性をいかした取り組みを「社会的処方」と呼び、川崎市と東京藝術大学の連携プロジェクト「こと!こと?かわさき」でも、人々がつながり合うためにアートコミュニティを育む活動を展開しています。「アートの『形』にこだわるのではなく、対話を通じてコミュニケーションの価値を高めていくことが大切だと考えています」と語るのはプロジェクトマネージャーの近藤乃梨子さん。「作品を鑑賞して感じたことを誰かに伝えたり、逆に誰かの考え方や想いを聞いたりすることで自然と会話が弾み、初めて会った人同士でも交流を深めることができます。例えば写真1枚を見るだけでもそこには誰かの思い出が詰まっていたり、懐かしいと思う風景が描かれていたりしますよね。それを言葉にし、共有することで誰かとつながるきっかけになるんです」。

活動では「ことラー」と呼ばれるアートコミュニケーターが活躍。多彩な職業や背景をもつ人たちで構成されており、コミュニケーション等の基礎講座を受講後、主に市内の芸術活動や交流の場で来場者の対話を橋渡しを行う役割を担っています。プロジェクトマネージャーの玉置真さんは「基礎講座では特に『きく力』の理解を深めています。作品を鑑賞している人の話に耳を傾けて共感することで、その人に寄り添うだけでなくより深い対話も生まれます。また、メンバー同士で活動内容をフィードバックする際にも役に立つスキルなので、他の人の意見を聞くことで多様な視点を持てるようになります」と教えてくれました。市民やほかのメンバーとの交流から元気をもらえるという「ことラー」の声も多いそう!

「こと!こと?かわさき」の目標は、誰もが文化芸術に触れ、参加できる環境「アート・フォー・オール」を実現すること。「ことラー」たちも任期を終えたあとは興味のある分野で新たなコミュニティを立ち上げたり、アートで人をつなぐ活動を市内各所で実践していくことが期待されています。ワークショップやイベントは誰でも気軽に立ち寄れるので、ぜひ足を運んでみてください。

Pick up ことラーのワークショップを体験できる催し

3月15日(日) 「社会的処方EXPO2026 in Kawasaki」内企画

アートでコミュニケーション!
~対話型鑑賞で文化的処方を体験しよう~
会場:川崎市コンベンションホール
要事前申込

3月21日(土) ウキウキみるみる
アートクルーズ

会場:川崎浮世絵ギャラリー
対象:小中学生
※要事前申込



今後のあいは、

アートコミュニティ形成プロジェクト
こと!こと?かわさき
<https://kotokoto-kawasaki.com/>

アートが人と人を結ぶ
誰も孤立しない社会に

※年末年始、施設点検日、
展示替え期間等で休館に
なる場合がございます。



Kawasaki Station Area

川崎駅エリア

③アートガーデンかわさき

川崎市川崎区駅前本町 12-1 タワーリバーアーク 3F (JR川崎駅北口直結)
TEL.044-200-1415
受付時間／10:00～17:00 (月曜休館)

④川崎浮世絵ギャラリー～斎藤文夫コレクション～

川崎市川崎区駅前本町 12-1 タワーリバーアーク 3F (JR川崎駅北口直結)
TEL.044-280-9511
開館時間／11:00～18:30 (月曜休館)

⑤ミューザ川崎シンフォニーホール

川崎市幸区大宮町 1310
TEL.044-520-0100
受付時間／9:00～19:00

⑥川崎能楽堂

川崎市川崎区日進町 1-37
TEL.044-222-7795
受付時間／9:00～17:00 (水曜休館)

⑦東海道かわさき宿交流館

川崎市川崎区本町 1-8-4
TEL.044-280-7321
開館時間／9:00～17:00 (月曜休館)

⑧ラゾーナ川崎プラザソル

川崎市幸区堀川町 72-1 ラゾーナ川崎プラザ 5F
TEL.044-280-7080
※2025年12月より電話番号が変更になりました。
受付時間／10:00～20:00



Shinyurigaoka Station Area

新百合ヶ丘駅エリア

①川崎市アートセンター

川崎市麻生区万福寺 6-7-1
TEL.044-955-0107
受付時間／9:00～19:30

舞台音響設備の更新工事に伴い、令和8年2月28日までの期間中、「小劇場」および「楽屋」の利用を休止します。また、音響機器の更新工事に伴い、令和8年3月9日から令和8年3月15日の期間中、「映像館」の利用を休止します。その他施設はご利用いただけます。

②新百合トウェンティワンホール

川崎市麻生区万福寺 1-2-2 新百合21ビルB2
TEL.044-952-5000
受付時間／9:00～17:00



読者アンケート

「かわさきアートニュース」は年に6回発行しています。
今後の誌面づくりに活かすため、ぜひアンケートにご協力ください。

質問項目

- ①本誌の入手場所 ②今号の内容について(1～5段階評価で、③その理由も)
- ④本誌で良かった内容(例:特集記事) ⑤今後読んでみたい内容(例:ホール近くの飲食店情報)
- ⑥おすすめしたい川崎ゆかりの「場所」「ひと」「こと」などがあれば(自由記述)
- ⑦その他ご意見・ご感想

ウェブアンケート
フォームは[こちら](#)

回答方法

ウェブアンケートフォームもしくはFAX(044-544-9647)で

(公財)川崎市文化財団 アートニュース担当まで【回答締切:3月31日必着】



公益財団法人 川崎市文化財団

〒212-8554 川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー 5F

TEL 044-272-7366 FAX 044-544-9647 Web <https://www.kbz.or.jp/>

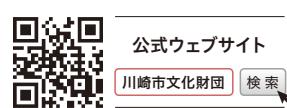
公式X(旧Twitter) [@kbunkazaidan](#) 公式note [kbz_artnews](#)

2026(令和8)年2月発行

※かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

※本誌に掲載している催し物は内容が変更となる場合がございます。最新の情報は、各公演のお問合せ先へご確認ください。

※本文に一部UDフォント(ユニバーサルデザインフォント)を使用しています。



かわさきSDGs
パートナー

川崎市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



●発行／公益財団法人 川崎市文化財団

●制作・印刷製本／(株)ホクシン TEL: 044-433-3251

●編集協力／(有)ピース TEL: 03-6459-2563